



炬火を掲げていざ謳う

No.83



我らの泉鳥取

2024年7月10日(月)

編集 泉鳥取高等学校閉校記念事業実行委員会

大阪府阪南市緑ヶ丘1-1-10

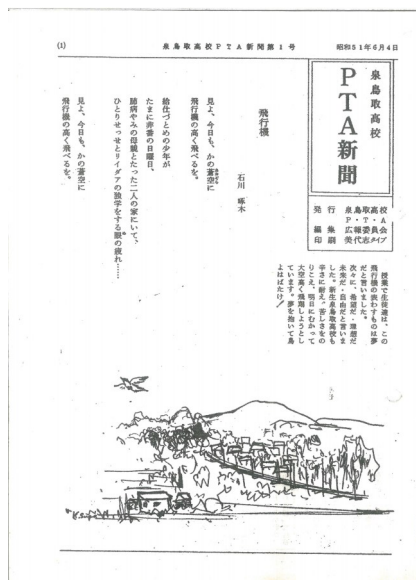
<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html>

PTA新聞

つばさ

第1号は「泉鳥取高校PTA新聞」

今回はPTAの活動について、保護者の皆さんにお伝えするPTA新聞について特集します。PTAは学校の創立と同じく1976(昭和56)年度に発足しました。その年の6月に最初のPTA新聞が発行されています。



PTAの活動をお知らせするPTA新聞、最初は、冒頭に石川啄木の「飛行機」という詩と、教員による挿絵を入れ、第2面に初代根来政男PTA会長の挨拶、3面に初代石川正敏校長の挨拶が掲載されています。印刷は当時和泉砂川にあった美代志タイプで、B5判白黒6ページ、すべて活字を組んだもので、4月、6月、12月の年3回発行でした。

1983(昭和58)年7月20日発行の第33号から初めて「つばさ」という新聞名が使われます。

1995(平成10)年11月5日発行の第93号より、宣文社による写真植字に変更され、文字が格段に美しくなります。

現存する資料では2009(平成21)年12月発行の133号から、それまでのB5判白黒がA4版カラー構成となり、さらに美しく、見やすくなりました。

紙面構成は、時代によっても変わりますが、PTA会長のあいさつと校長挨拶が必ず入り、年4回発行の

頃は4月に入学に対するお祝いと人事異動、7月にはPTA総会の報告と夏休みの注意、学校行事、12月には部活動の報告等、そして2月には卒業に向けたPTA及び3年生学年団のお祝いのメッセージという構成でした。紙面づくりは、PTA広報委員会で概略が決定され、記事集め・紙面づくりはPTA広報担当の教職員が行い、校正をPTA広報委員会で行いました。

現在は年2回の発行(7月20日終業式と2月下旬の卒業式)となっており、前期号には総会の報告事項および部活動と1学期の行事についての報告、2月号は文化祭、体育祭、社会見学等の行事の報告という形で紙面を構成しています。

2023年7月発行の「つばさ」1面

